

2023-24 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1559 回 (26)

会 長 瀬 尾 義 裕 幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

| | |
|-------|--|
| 日 時 | 2024 年 2 月 6 日 (火) 12:30 ~ |
| 場 所 | 福山ニューキャッスルホテル |
| 例会行事 | 点 鐘 ・ ソング 「君が代・奉仕の理想」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告 |
| その他情報 | メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告 |



世界に希望を生み出そう

【 会 長 報 告 】

みなさま、先日の資源回収事業では多数の方にご参加いただきましてありがとうございました。生憎の曇天でしたが、無事、事業を終えることが出来ました。金額的な結果は判明しておりませんが、何より、協力し合っただけの回収事業を通じて、奉仕事業への気持ちを新たにして頂き、更なる奉仕活動に進んでいくことに意義があるものと考えています。引き続き奉仕活動への参画をお願いします。

さて、今月は「平和と紛争予防／紛争解決」月間となっております。同月間を2014年10月に国際ロータリー理事会が定めた月間です。「平和と紛争予防／紛争解決」はロータリーが定めている7つの重点分野の1つです。つまり、現在、国際ロータリーが世界の中で最も支援を必要とする分野と考えている分野です。ご参考までに、重点分野とは、疾病予防と治療（Disease prevention and treatment）、母子の健康（Maternal and child health）、水と衛生（Water, sanitation, and hygiene*）、平和構築と紛争予防*（Peacebuilding and conflict prevention*）、地域社会の経済発展*（Community economic development*）、基本的教育と識字率向上（Basic education and literacy）、そして2022年に新設された7つめの分野である「環境の保護」となっています。

国際ロータリーは「平和と紛争予防／紛争解決」について、以下のとおり考えています。現在、紛争、暴力、人権侵害によって家を追われている人の数は約7000万人と言われ、その半数は子どもです。このような状況を、ロータリアンは絶対に受け入れません。ロータリーは、異文化交流を通じて相互理解の心を育て、紛争解決の理念とスキルを備えた人材の育成を通じて、平和な世界づくりを促進します。ロータリアンは、地域社会の平和構築のため、人びとが協力すれば、その変化が世界的な影響を生むと信じています。各会員は、地域での奉仕プロジェクトや、平和フェロー・奨学生への支援を通じて、貧困、差別、教育機会の欠如、リソースの不平等な配分、ひいては民族間の衝突といった、「紛争の根底にある諸問題」に取り組むため、日々、行動しています。国際ロータリーは、ロータリーが未来にインパクトをもたらすに何ができるかという課題に取り組むべく、「平和構築」の定義をさらに広げ、より多くの人々が平和構築に参加できる方法を見つけて、団結と幅広い参画による平和アプローチを引き続き実行します。

さて、現在、平和構築に向けたロータリーの具体的活動としては、ロータリー平和フェローシップの候補者選定とフェローシップの実施、紛争の要因（貧困、不平等、民族間の緊張、教育の欠如など）の解消に取り組む各種プロジェクトの実施、海外のロータリークラブと友好を築き奉仕活動で協力する、などの事業が挙げられます。

「平和と紛争予防／紛争解決」はハードルの高い分野ではありますが、地域における活動が「平和と紛争予防／紛争解決」に繋がっていることを常に意識し、我々自身も日々の活動に向かって参りましょう。

【プログラム情報】

《 会員増強フォーラム》



河村が座長になり座談会方式で問いかけをしました。

登壇者 会歴の浅い会員（小林さん・奥野さん・原田さん）
まずは各自の自社紹介とPRポイントを話してもらいました。

質問 1.入会のきっかけを教えてください

二年越しで声掛けしてもらい入会しようと思った。

質問 2.入会前のロータリークラブのイメージ・印象を教えてください

正直イメージが無く、メリットを聞かされて入会した。

質問 3.入会后、今はどんなふうに感じていますか？

仕事柄、昼間の例会なので参加しやすい。

社会奉仕という取組に共感が持てる。

今まで社会奉仕という観点が無かったから社会の役に立ちたい。

質問 4.知人をロータリーに誘うとしたらどんなハードルがありますか？

若い人を誘うのに昼間の時間は難しいと断られる。

時間が無いというのは断り文句で自分にメリットがあれば良いと思う。



【その他報告】

《各種表彰等》

【誕生日】



- 《2月13日生まれ》藤井 英勝 さん
- 《2月16日生まれ》北村 富喜子 さん
- 《2月17日生まれ》能登 伸一 さん
- 《2月28日生まれ》松井 宣久 さん

【皆出席】



- 【連続皆出席 14年】古井 正則 さん
- 【皆出席通算 28年】城之内 重信 さん

【ロータリー財団寄付】



《ベネファクター 笹田 博之 さん》
《マルチプル・ポール・ハリス・フェロー3回目 北 治郎 さん》
《ポール・ハリス・フェロー 瀬尾 義裕 さん・佐藤 教夫 さん》

【米山奨学会寄付】



《第2回米山功労者 梶原 啓子 さん》
《第3回米山功労者 塩川 裕樹 さん》
《第4回米山功労者 登里 孝司 さん》
《第6回米山功労者 石岡 紀彦 さん》